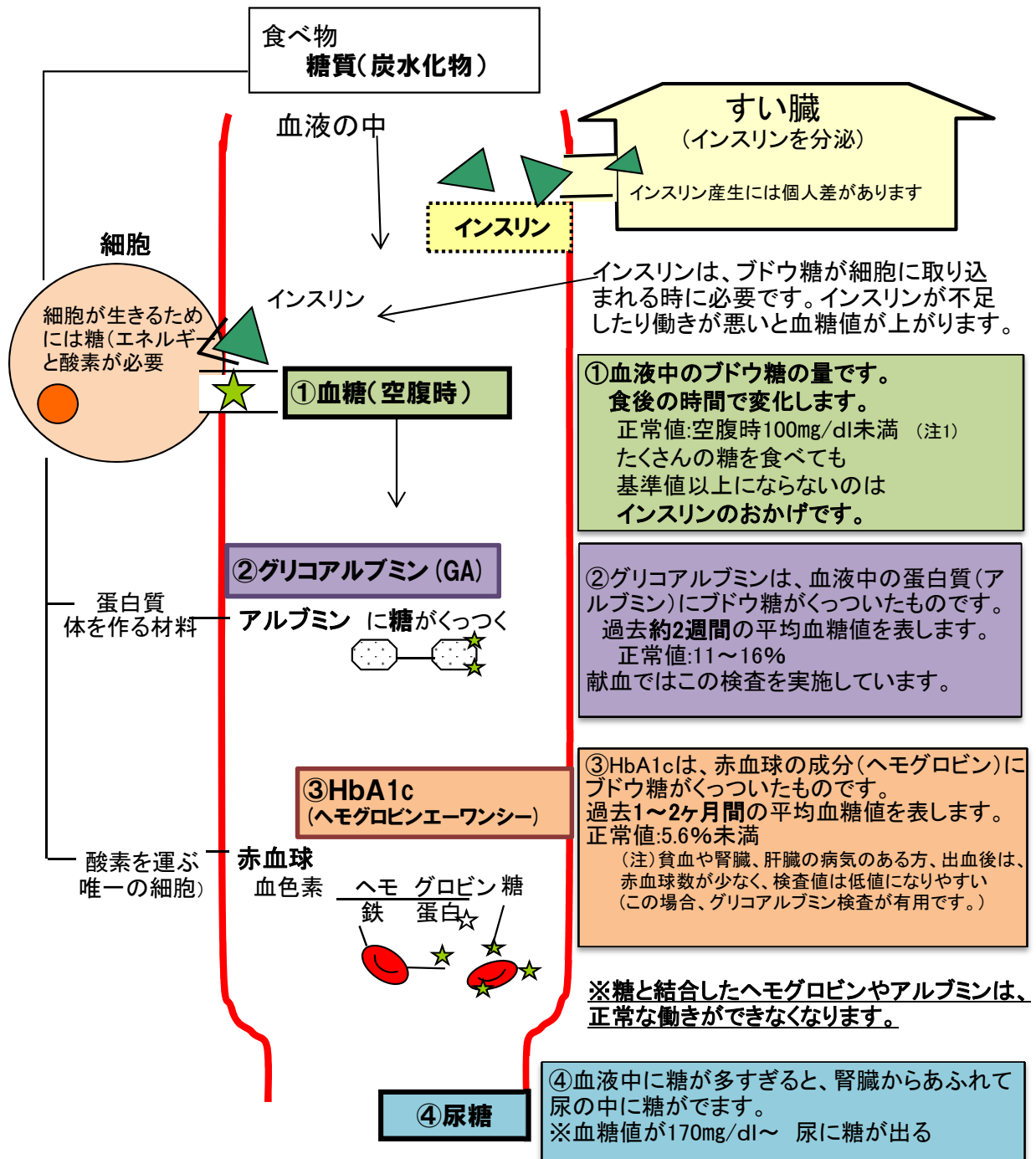


# 検査項目の意味 ～糖尿病の検査は何を調べているの？～



①血液中のブドウ糖の量です。食後の時間で変化します。正常値:空腹時100mg/dl未満 (注1) たくさんの糖を食べても基準値以上にならないのはインスリンのおかげです。

②グリコアルブミンは、血液中の蛋白質(アルブミン)にブドウ糖がくっついたものです。過去約2週間の平均血糖値を表します。正常値:11~16% 献血ではこの検査を実施しています。

③HbA1cは、赤血球の成分(ヘモグロビン)にブドウ糖がくっついたものです。過去1~2ヶ月間の平均血糖値を表します。正常値:5.6%未満 (注)貧血や腎臓、肝臓の病気のある方、出血後は、赤血球数が少なく、検査値は低値になりやすい(この場合、グリコアルブミン検査が有用です。)

※糖と結合したヘモグロビンやアルブミンは、正常な働きができなくなります。

④血液中に糖が多すぎると、腎臓からあふれて尿の中に糖がでます。※血糖値が170mg/dl~ 尿に糖が出る

**⑤75g経口ブドウ糖負荷試験**  
 空腹時と、糖を飲んだあと2時間の血糖値を測定します。血糖値だけでなくインスリン値を同時に測定すると膵臓のインスリン産生の程度も分かります。

※HbA1cはNGSD(平成25年度からの表記)です。

(注1)特定健診健診項目判定値より